

- ・UDR-304が設置されている現場で確認する。

PINGを打つ

同じルーターに接続しているPCからUDR-304にPINGを打ち、接続を確認します。
『スタート』から『ファイル名を指定して実行』をクリックしてください。
『名前』の欄に『cmd』と入力し『OK』をクリックしてください。
『コマンドプロンプト』(黒い画面)が立ち上がります。

コマンドプロンプトが起動したらコマンドプロンプトにPINGのコマンドを入力してください。
PINGのコマンドは『ping スペース UDR-304のIPアドレス』です。

例)

UDR-304のIPアドレスが192.168.1.200の時、『ping 192.168.1.200』と入力して下さい。



```
C:\Documents and Settings\Administrator>ping 192.168.1.200
Pinging 192.168.1.200 with 32 bytes of data:
Reply from 192.168.1.200: bytes=32 time<1ms TTL=64
Ping statistics for 192.168.1.200:
    Packets: Sent = 4, Received = 4, Lost = 0 (0% loss),
    Approximate round trip times in milli-seconds:
        Minimum = 0ms, Maximum = 0ms, Average = 0ms
C:\Documents and Settings\Administrator>ping 192.168.1.221
Pinging 192.168.1.221 with 32 bytes of data:
Request timed out.
Request timed out.
Request timed out.
Request timed out.
Ping statistics for 192.168.1.221:
    Packets: Sent = 4, Received = 0, Lost = 4 (100% loss),
```

接続が正常に繋がっている場合

接続が正常に繋がっていない場合

UDR-304が正常にネットワークと繋がっている場合:『0% loss』と表示

UDR-304が正常にネットワークと繋がっていない場合:『100% loss』と表示

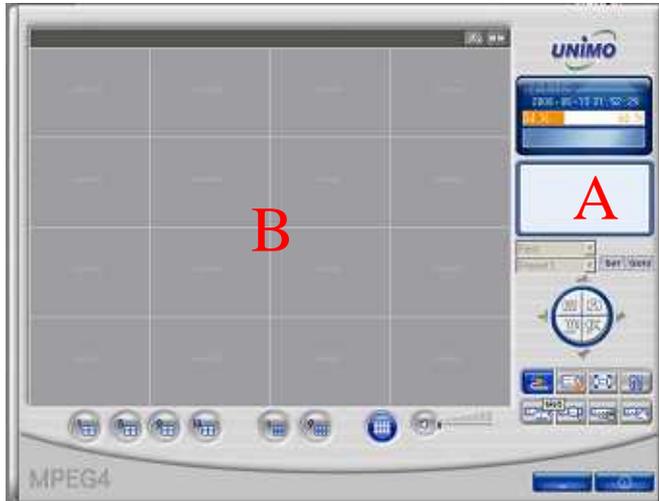
『100% loss』と表示された場合、以下の原因が考えられます。

- ・IPアドレスが間違えている。
本体の設定をもう一度確認してください。
- ・ケーブルが抜けている
LANケーブルの差込や、コネクタの接触を確認してください。
- ・IPアドレスもケーブルも問題ない。
ネットワークの構築に誤りがある可能性があります。
設定やセキュリティで制限をかけている可能性があります。
現場のネットワーク管理者に設定内容をお尋ねください。

PINGを打った結果がOKだった場合

ソフトで確認する

RAMSを起動し接続リストにコマンドプロンプトで確認したIPアドレスを入力します。
パスワードを入力し接続してください。



Bに「Connection Failed!!」と表示

IPアドレス、ポートを確認してください。

パスワードエラーと表示

IPアドレス、ポートはあっています。パスワードを確認してください。

Aに接続先UDR-304の情報が表示され、bに「Connecting」と表示されたまま

IPアドレス、ポートはあっていますが、PCのスペック、セキュリティソフトの影響が考えられます。また、OSの種類も考えられます。

他のPCや異なるバージョンのRAMSで接続でテストしてください。

- ・パソコン側の仕様 ・Windows 2000 / WindowsXP
- ・DirectX 9.0 以上設置 ・InternetExplorer 6.0 以上
- ・AGP 2倍速以上に対応するVGAボード ・ビデオボードメモリ64M以上 2
- ・解像度1024 x 768以上で動作可能
- 1・ATI製のグラフィックボード推奨 (SIS製のグラフィックボードで相性問題あり)
- 2・実動メモリーで64M以上(システム共有を含まない)

Aに接続先UDR-304の情報が表示され、Bにカメラ映像が表示される

問題なく使用できます。

Aに接続先UDR-304の情報が表示され、Bに「VIDEO LOSS」と表示

カメラが接続されていないか、正常に録画されていない可能性があります。

再生映像と録画設定を確認してください。

また、フレームが0になっていないか確認してください。

外部から確認する。

前頁までの現場での確認事項に問題ない場合、接続できない原因はインターネット回線、プロバイダー、ルーターの設定にほぼ原因が特定されます。

PINGを打つ

遠隔地のPCからUDR-304のアドレスにPINGを打ち、登録されているIPを確認します。

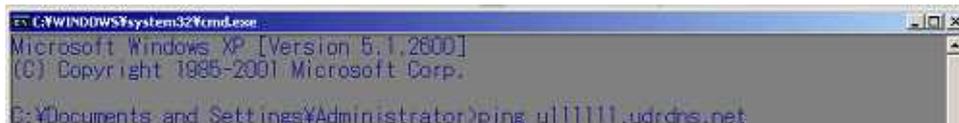
『スタート』から『ファイル名を指定して実行』をクリックしてください。

『名前』の欄に『cmd』と入力し『OK』をクリックしてください。

『コマンドプロンプト』(黒い画面)が立ち上がります。

コマンドを『ping (スペース) UDR-304のアドレス』のように入力。

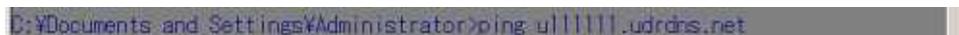
例)UDR-304のアドレスが『u123456.udrdns.net』の場合 『ping u123456.udrdns.net』と入力



```
Microsoft Windows XP [Version 5.1.2600]
(C) Copyright 1985-2001 Microsoft Corp.

D:\Documents and Settings\Administrator>ping u11111.udrdns.net
```

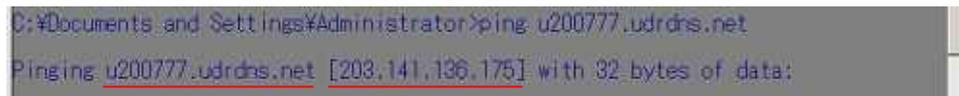
エンターを押して、次の行に『Ping request could not find host...』がある場合



```
D:\Documents and Settings\Administrator>ping u11111.udrdns.net
```

- ・アドレスが間違えている
アドレスを再度確認して入力してください。
- ・UDR-304のDDNS設定がOFFになっている
ネットワーク設定を確認し、ONに変更してください。
- ・UNIMOのDDNSサーバーに登録されていない
本体を再起動し、10分程度待ってからもう一度実行してください。
本体のネットワーク設定内の『DNS IP』の値が間違えている可能性があります。
正しいDNS IP情報をご契約のプロバイダーに確認してください
設置場所と弊社のDDNSサーバーのネットワーク間の経路により登録までに時間が掛かる場合があります。その場合はグローバルIPアドレスを確認し、接続テストを行ってください。他に問題点がないか確認する必要があります。

エンターを押して、次の行に『Pinging (アドレス) [(IPアドレス)] with 32 byte...』がある場合



```
D:\Documents and Settings\Administrator>ping u200777.udrdns.net

Pinging u200777.udrdns.net [203.141.136.175] with 32 bytes of data:
```

入力した本体の UNIMOのサーバーに登録されているIPアドレス
アドレス

UNIMOのDDNSサーバーでグローバルIPアドレスと本体のアドレスのマッピング(結びつき)ができています。表示されたIPアドレスが正しいか確認する必要があります。
次のページの確認方法でUDR-304が設置されている環境のIPアドレスを確認します。

接続がうまくいかないときに

内部から確認 IPを確認

グローバルIPアドレスを確認する。

・DVRを設置した環境のパソコンでインターネットを開く。



・グーグルのホームページを開く。
(<http://www.google.co.jp>)

- ・検索の欄に英小文字で『ip』と入力し検索
- ・『**アクセス情報[使用中のIPアドレス確認]**』という検索結果(上位にいます)を開く
- ・下のホームページが表示されます。
- ・『上記が現在あなたがアクセスしているIPアドレスです。』と書かれている上の行が現在の環境のIPアドレスになります。

The image shows the 'アクセス情報' (Access Information) page on the CMAN website. The page title is 'アクセス情報 【接続のIPアドレス確認】'. There is a navigation bar with buttons for 'ポート開放テスト', 'ドメイン/IP検索', 'dig/nslookupテスト', 'ping疎通テスト', and 'ページ表示テスト'. The main content area shows 'HTTPリクエスト(ENV)より情報を取得' and displays the IP address '203.141.136.175' in a red circle. A red arrow points from a text box to this IP address. The text box contains the text: 'UDR-304が設置されている環境のIPアドレス。'. Below the IP address, there are several links for further actions, such as 'IPアドレスの情報を見る', 'IPアドレスのポート開放/閉塞を確認する', etc.

ここで表示されているIPアドレスが前のページで確認したPINGで表示されたIPアドレスと一致しているか確認します。

・IPが一致している場合

UNIMOのDDNSサーバーへの登録は問題ありません。

・IPが一致していない

UDR-304がIPアドレスを送信した後に、UDR-304の設置された環境のIPアドレスが変更したと思われます。UDR-304を再起動するか、しばらくお待ちください。

グローバルIPアドレスで映像を確認する。

前のページで確認したUDR-304が設置されている環境のIPアドレスで接続の確認をします。

現場で確認したIPアドレスをRAMSに入力接続を確認します。

テスト用なのでわかりやすい名前を入力

上記のホームページで判明したIPアドレスを入力

『80』（ルータに設定したポート番号）を入力

パスワードを入力

全て入力したら『Connect』をクリック

・接続ができた

ルーターやUDR-304の設定等には問題がありません。

ネットワーク上の問題が考えられます。

UDR-304を再起動するか、しばらく時間おいて接続してください。

ネットワーク上の問題

・DDNSサーバーへの登録よりもIPアドレスの変更が早い

プロバイダーの変更や、ネットワーク機器の変更が必要です。

・サーバー間の相性の問題

プロバイダーの変更や、ネットワーク機器の変更が必要です。

DNSIPを変更することで改善できることもありますが、プロバイダーによっては指定したDNSIP以外を使用できない場合があります。

・接続ができない

内部のPCから接続ができて、グローバルIPアドレスで接続した時に、外部から見れない場合は、ルーターの設定が最も原因として可能性が高いです。ルーターの設定を再度確認してください。また、回線上のノイズや伝送損失(ケーブルが長い等が原因)により接続ができない場合もあります。

・他の現場のUDR-304につないでみる

弊社デモ機 アドレス:u600006.udrdns.net ポート:130 user パスワード:111111)

見れない >> RAMSをインストールしているPCに問題がある

見れる >>> UDR-304を設置している側に問題がある

・他の機器に接続できるかテストする

ルーターの設定ページ等を開いてみる

外部のサーバーからルーターの設定を確認する。

上記HPのサービスを使用します。

- ・UDR-304が設置されている環境のグローバルIPアドレスをメモしてください。
- ・ポート開放テストをクリックします。

当社サーバー監視サービスの監視エンジンを利用したポート監視結果を表示します。

host名

(例) cman.co.jp または 111.222.333.444
あなたのIPアドレス → 「アクセス情報【接続のIPアドレス確認】」

port番号 簡易選択 =>

(例) 21 チェックしたいポート番号入力または簡易選択をしてください。

※セキュリティ上、全ポートのポートスキャン機能はありませんので、
ポート開放確認するポート番号を指定してください。

1. Host名にUDR-304が設置されている環境のグローバルIPアドレスを入力。
2. port番号にUDR-304が設置されている環境のルーターに設定したポートを入力。
3. 『ポートチェック』をクリック

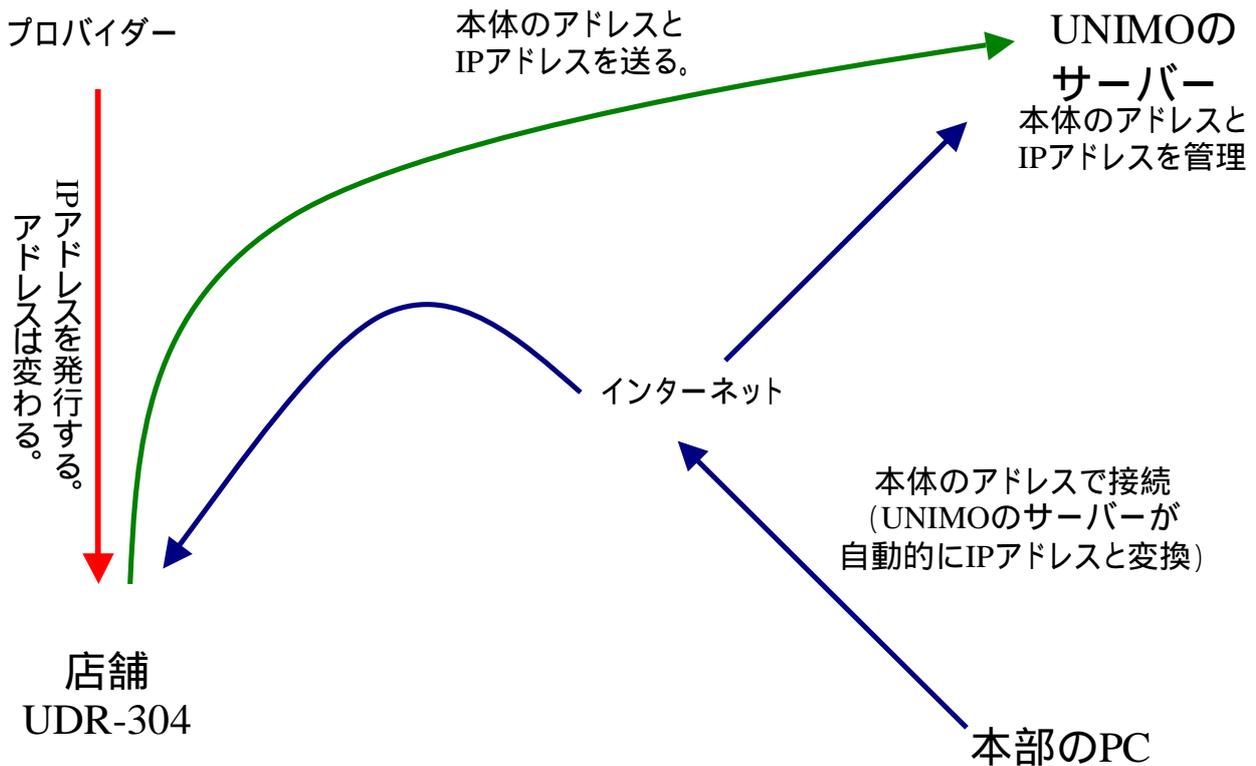
結果・・・

ホスト = 203.141.136.175 ポート = 80 に到達できませんでした。
応答時間は 36.167秒 でした。
ルーターの設定に誤りがあると思われます。

ホスト = 203.141.136.175 ポート = 130 にアクセスできました。
応答時間は 3.069秒 でした。
ルーターの設定は問題ないと思われます。

ネットワーク上の問題

インターネット経由での映像確認のしくみ



つながるパターン

UNIMOのサーバーの情報

U2000777.udrdns.net=203.141.136.175

正常につながる

プロバイダーが提供するIPアドレス 203.141.136.175

つながらないパターン

UNIMOのサーバーの情報

U2000777.udrdns.net=203.141.136.175

U200777.udrdns.netではつながらない。
222.148.122.163ではつながる。

プロバイダーが提供するIPアドレス 222.148.122.163

UDR-304がサーバーに本体のアドレスとIPアドレスを送る周期よりも早いタイミングでOCNが提供するIPアドレスが変わってしまった場合、次にUDR-304が送信するまでの間は本体のアドレスでの接続ができなくなります。

対策

・プロバイダーを変更する

大手はユーザーが多いためIPアドレスが変わりやすい傾向があります。

一般的に中小規模のプロバイダーの方がIPアドレスは変わりにくいと言われています。

・固定IPを取得する

固定IPアドレスを取得することでIPアドレスが変わるという問題がなくなります。

月額が発生します。

・配線を見直す

配線が絡まっていたり、ケーブルやコネクタが引っ張られている状態だと、それが原因でインターネットが切断、接続が繰り返されることがあります。

その場合、接続する度にIPアドレスが変わります。

RAMSで映像確認するための仕様

PC側の仕様

- ・パソコン側の仕様
- ・Windows 2000 / WindowsXP
- ・DirectX 9.0 以上設置
- ・Internet Explorer 6.0 以上
- ・AGP 2倍速以上に対応するVGAボード
- ・ビデオボードメモリ64M以上 2(最新ドライバーインストール)
- ・解像度1024 x 768以上で動作可能
 - 1・ATI製のグラフィックボード推奨
 - ・SIS製のグラフィックボードで相性問題が発生したことがあります。
 - 2・実動メモリーで64M以上(システム共有を含まない)

ネットワーク側の仕様

- ・ADSL以上
- ・光インターネット推奨